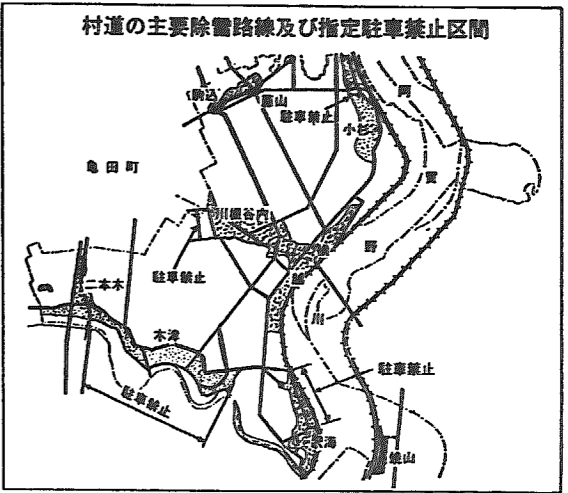


# 除雪の道路を確保しやすめよう夜間の路上駐車



いよいよ本格的な雪のシーズンを迎えますが、村では例年のように住民の通勤、通学や日常生活に支障がないよう道路除雪と防災対策について体制を整えています。

また、これからは交通事故や、火災の発生しやすい時期にも入りますから十分注意してください。

**路上駐車は除雪の大敵**

ところで、道路除雪を妨げる一番の原因が路上駐車です。一台あるだけで、その地域全体に影響を及ぼす場合もあります。道路除雪を速やかにできるようにみなさんのご協力をお願いします。

また、危険ですから作業中の除雪車には絶対に近づかないでください。特に子どもやお年寄りの方はご注意ください。

なお、そのほかにも次のことについてもご協力くださるようお願いいたします。

雪降ろしは早めに、降ろした雪は各自で後始末を

屋根の雪は家屋の倒壊を考慮して早めに降ろすようにしてください。

降ろした雪は各自で後始末をし、交通の支障にならないようにしてください。

生け垣、樹木の枝おろしを

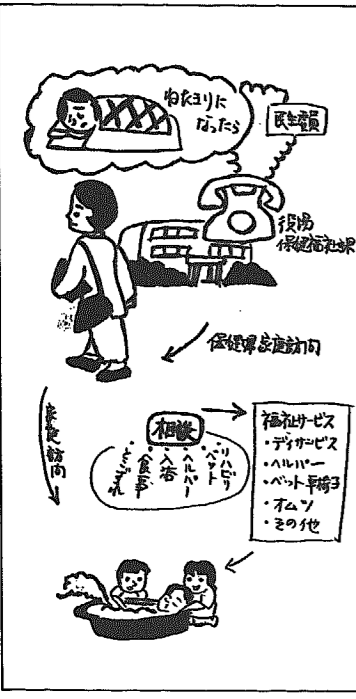
道路際の生け垣、樹木の枝が

## 健康シリーズ ねたきりにならない!!させない!!

本村の六十五歳以上の人は、六四八人(平成七年四月一日)。そのうち、ねたきりの人が約五十名おられます。

ねたきりになった原因の第一位は脳卒中後遺症が約半分を占めます。第二位は骨折です。脳卒中を減らすことが出来ればねたきりの人の半分を防ぐことが出来ます。脳卒中を減らすには、若い時期(四十〜五十歳)からの健康管理が重要です。毎年の健康診断を受け、生活上の注意を守ることがポイントになります。日々の積み重ねが十年後、二十年後のあなたの健康を左右します。

もし、不幸にもねたきりになったらどうしたら良いのでしょうか。ねたきりといっても、大半



雪の重みで道路に垂れ下がり除雪作業の妨げになる場合も多いため、雪の降る前に枝切りをしておいてください。

空き地や畑など  
雪捨て場を利用を

大雪になると雪捨てに困ります。特に家並みの混んでいる地域では、宅地の空き地あるいは畑などを支障の無いかぎり雪捨て場として利用させていただきます。ご協力をお願いします。

**臨時駐車禁止区域の設定**

除雪車の運行に支障をきたさないよう十二月一日から来年二月二十八日まで臨時駐車禁止区域(図面参照)を設定しています。なお、そのほかの道路についても、道幅がせまいため、駐車すると無余地違反となる場合がありますのでご注意ください。

除雪計画路線

路線	除雪業者
村道	主要幹線 村有機械で除雪業者に貸与委託
	地区内道路 業者に委託
国道49号	建設省で除雪
県道	県で除雪

「ねたきりにならない、させない。」を合言葉に元気で生き生きとした老後を過ごせるよう、そして又、ねたきりになったら、地域の中で支えあって介護するという輪を皆でひろげようではありませんか。

●ねたきりゼロへの10か条

- ①脳卒中と骨折予防  
ねたきりゼロへの第一歩
- ②ねたきりは、ねかせきりから作られる。過度の安静、逆効果
- ③リハビリは、早期開始が効果的

始めよう、ベッドの上から訓練を

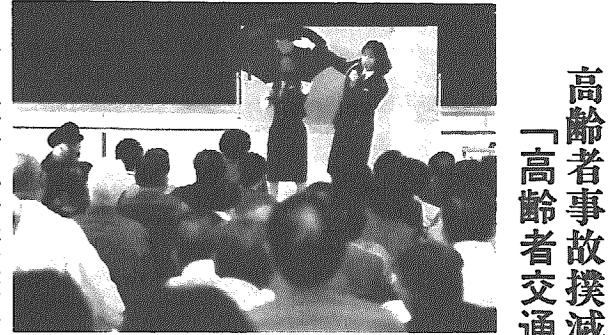
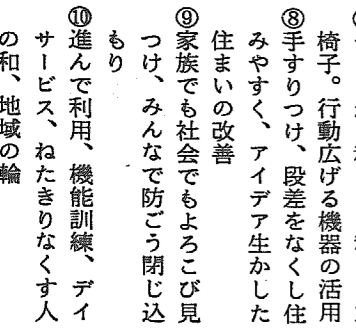
- ④暮らしの中でのリハビリは、食事と排泄、着替えから
- ⑤朝起きて、まずは着替えて身だしなみ、寝食わけて生活にメリハリ
- ⑥「手は出しすぎず、目は離さず」が介護の基本。  
自立の気持を大切に。

⑦ベッドから移ろう、移そう車椅子。行動広げる機器の活用

⑧手すりつけ、段差をなくし住みやすく、アイデア生かした住まいの改善

⑨家族でも社会でもよろこび見つけ、みんなで防ごう閉じ込めり

⑩進んで利用、機能訓練、デイサービス、ねたきりなくす人の和、地域の輪



## 高齢者事故撲滅 「高齢者交通安全教室」開催

十月二十七日、村総合体育館で高齢者の悲惨な交通事故撲滅を目標に新潟南警察署主催の「高齢者交通安全教室」が開催されました。

横越村、亀田町の老人クラブや交通安全母の会の会員約四百

名が参加しました。

教室では交通巡視員が、用具を用いて実際の交通事情を想定した安全講話を行い、車のスピードによる制動距離の確認や反射材の必要性を学んだり、交通安全〇×クイズなど交通ルールを楽しみながら学びました。

また、屋外では、グミ人形で飛び出しの危険性や、大型バスの内輪差による巻き込みの実験を行い、その恐ろしさを再確認しました。

教室を終えた参加者からは「今日学んだことを家族にも教えてやろうと思います」「非常に為になったし、うっかりしていた事も改めて確認できて良かったです」という声が聞かれました。

**年末の交通事故防止運動**

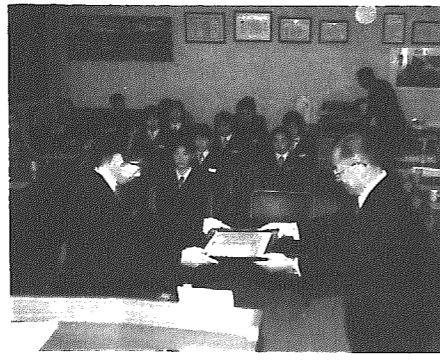
◇期間 12月11日(月)から12月31日(日)まで

◇スローガン  
飲んで乗る  
あなたの家族は泣いている

◇運動の重点

- ①飲酒運転の追放
- ②高齢者の交通事故防止
- ③シートベルトの着用の徹底

## 平成7年度(税に関する標語) 桜井美紀さん(横中1) 新潟税務署長賞を受賞



横越村租税教育推進協議会では租税教育の一環として、横越中学生を対象に「税に関する標語」を募集してきましたが、このたび応募総数三百二十七点の中から次の作品が選ばれ、十一月十四日の租税教育推進協議会の総会でそれぞれ表彰されました。

新潟税務署長賞

- ・桜井美紀 一年  
「地域が変わる 笑顔がふえる 住みよい暮らしに みんなの税」
- ・横越村長賞  
・井口寛子 一年  
「にこにこ税金 おさめてつくろう いきいき社会」
- ・小林久美子 一年  
「あなたの税 みらいを築く みんなのわ」
- ・小松千香子 一年  
「税金は みんなの生活 さえてる」
- ・阿部さおり 二年  
「税金は たちをかえて みんなのもとへ」
- ・遠藤望 二年  
「税金で 広がる笑顔と住みよい社会」
- ・神田佳美 二年  
「税金を しっかり払おう 未来のために」
- ・高橋友美 二年  
「税金は 輝く未来のパートナー」
- ・青木満里子 三年  
「税金を おさめて住みよい村づくり」
- ・神田誠 三年  
「税金で 住みよいくらしとよい環境」
- ・渡辺彩 三年  
「身近には 多くの施設が税金で」

「ねたきりにならない、させない。」を合言葉に元気で生き生きとした老後を過ごせるよう、そして又、ねたきりになったら、地域の中で支えあって介護するという輪を皆でひろげようではありませんか。